

## 事業 3

### 2014（平成 26）年度

# いじめ防止プログラムファシリテーター養成講座

■会 場: あーすぶらざ(横浜市栄区小菅ヶ谷 1-2-1)(最寄駅は本郷台)

■参加費: 3,000円

■参加者数: 35名

■対 象: 公立小・中学校の教員、保護者、子どもの教育に関心のある人等

■主催 神奈川県教育委員会 教育局支援部 子ども教育支援課、NPO法人 湘南DVサポートセンター

■内容: 2015年3月6日(金)10:00~16:30 多目的室

講師: 桜井高志さん(桜井・法貴グローバル教育研究所代表、埼玉大学、和光大学講師(非常勤講師))

瀧田信之(湘南DVサポートセンター代表)

オリエンテーション、「いじめ防止プログラム」とは? 「スクールバディ活動」について

「ファシリテーター」の役割 ゲスト講師: 桜井高志さん

2015年3月7日(土)10:00~16:30 ワークショップルーム

講師: 小山久枝(ファシリテーター)、飯田亮瑠(ファシリテーター)、牧野真由加(ファシリテーター)、瀧田信之

小学生プログラム、中学生プログラム

2015年3月8日(日)10:00~16:30 大会議室

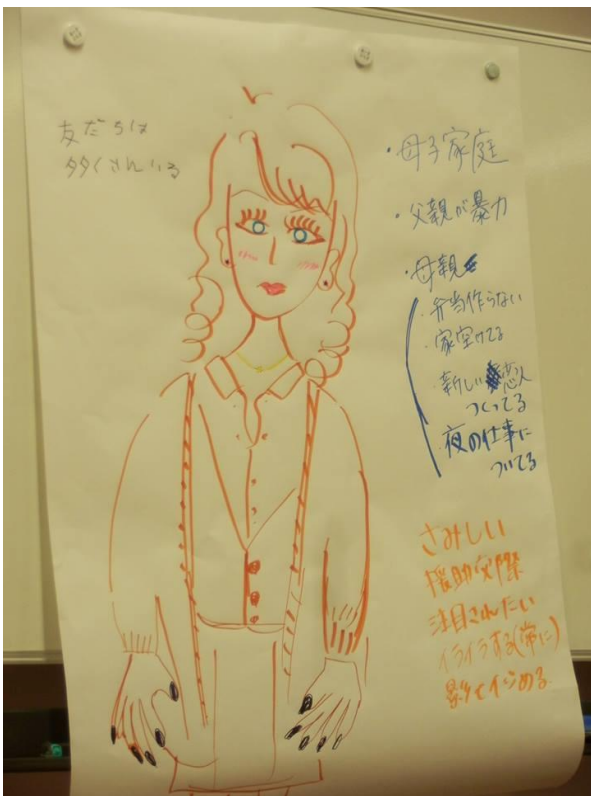
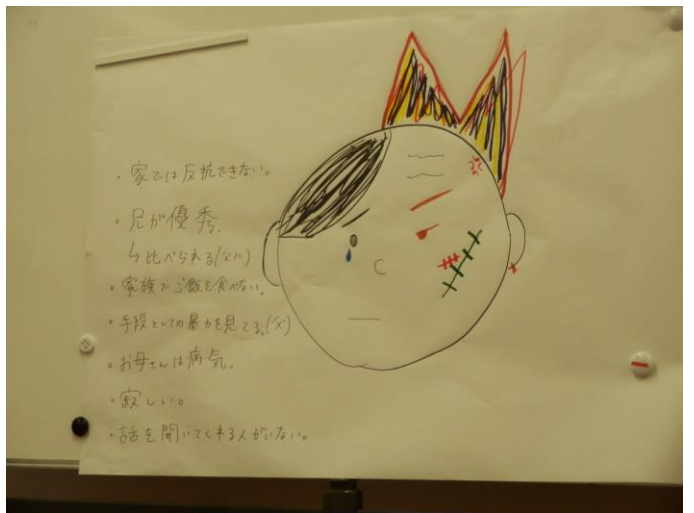
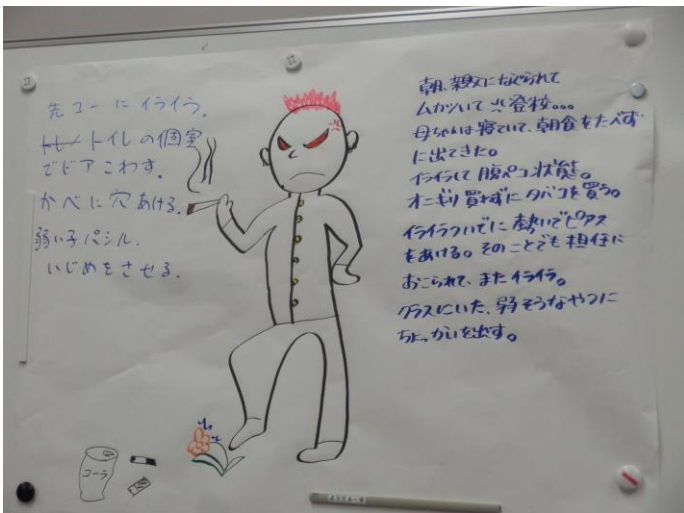
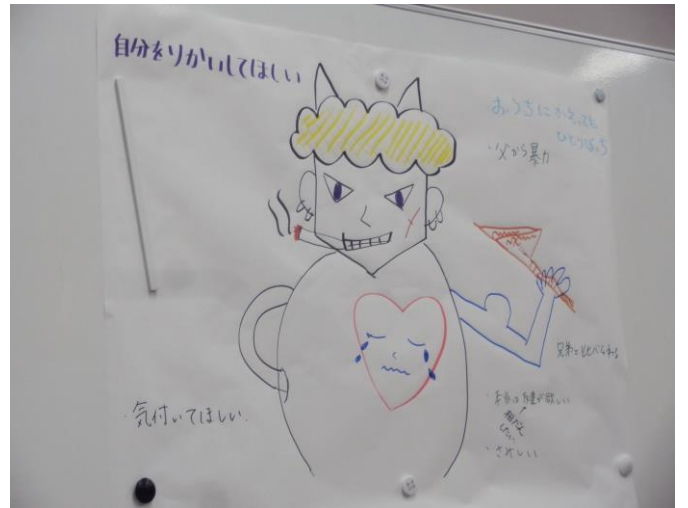
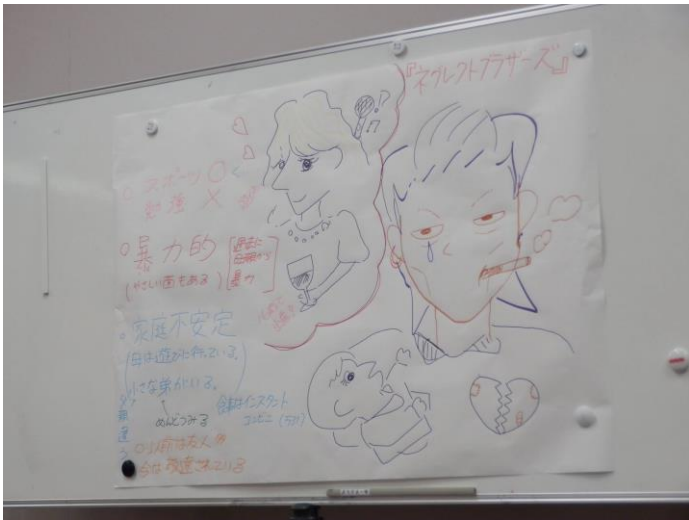
講師: 瀧田信之

「虐待」「いじめ」について、グループワーク、発表

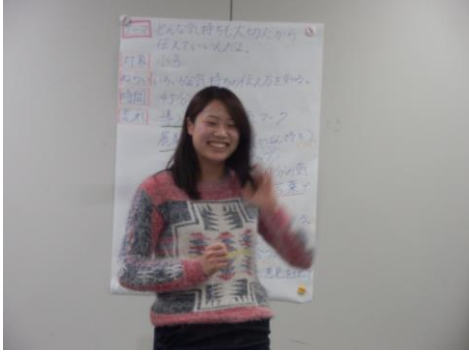
「いじめ防止プログラム」は、小・中学校の授業時間を使って行う暴力防止プログラムです。児童・生徒が他者との人間関係について考え、境界や自尊感情について学び、暴力によらないコミュニケーション方法を身につけられるように組み立てられています。プログラム終了後、児童・生徒が主体的に、「スクールバディ」というピアサポートグループを編成し、「映画製作」、「演劇」、「校内放送のDJ」、「新聞・ポスター作り」など、いじめを未然に防ぐための様々な企画を考え、学校内外に暴力防止を訴えていきます。ファシリテーター養成講座では、【いじめ防止プログラム】、【いじめや虐待の知識】、【ファシリテーターの役割】の3つの理解、習得を目指します。



# 加害者ってどんな人？



# Aグループ



**テーマ** どんな気持ちも大切だから伝えていこうよ。  
**対象** 小学  
**ねらい** いろいろな気持ちの伝え方を学ぶ。  
**時間** 45分  
**流れ** 導入(5分) お天気マーク  
 展開(35分) 寸劇(お気持ち) (3分)  
 (7-クジヤ) (3分)  
 紙をくはる。劇を見て自分の気持ちを絵や言葉で表現する。(7分)  
 ・となりの人に伝える。  
 ・それを聞いてどう思ったか話し合う。(3分)  
**まとめ**(5分) 書きだした意見を使ってまとめをする。  
 (人数 女2人)

# Bグループ



**倉子**  
 A Bちゃん? Bちゃん?  
 B なに?  
 A 中庭に大きな石があってBちゃんあつちの思ておきてきたの、あつちなの?  
 B うれしいわねお石、お石が好きなお石、お石?  
 A え、そのお石は誰かあつちの石好きなお石、お石、お石?  
**お石ちゃん**  
 ねらい... いろいろな気持ちの伝え方を学ぶ。  
 時間... 45分  
 流れ... 導入(5分) お天気マーク  
 展開(35分) 寸劇(お気持ち) (3分)  
 (7-クジヤ) (3分)  
 紙をくはる。劇を見て自分の気持ちを絵や言葉で表現する。(7分)  
 ・となりの人に伝える。  
 ・それを聞いてどう思ったか話し合う。(3分)  
**まとめ**(5分) 書きだした意見を使ってまとめをする。  
 (人数 女2人)



## Cグループ

対象 小学2年生(1学年級)30名程度  
 ねらい お互いの考えがいを思いやる  
 (自閉傾向児童なども含めて)

時間 45分 (1/2時間目)

流れ ①意識する ②考える ③認める

内容 導入(5分)  
 展開(35分) ①質問に答える(1.2.3)  
 (1)朝ごはん1パン2ごはん3他  
 (2)どの色が好き? 1赤 2青 3黄  
 (3)休み時間の1教室 2校庭 3他  
 におし  
 (4)色ぬり絵 1.黒の2でぬり 3イ他  
 ②手とあげこえる  
 ③隣の子と比べる  
 ④隣の子と自分のちがうところを  
 分けて書きだすだけのこと  
 ⑤発表(誰か教組)  
 まとめ(5分) 金子みすずの詩紹介  
 でも...好きなのは、



## Dグループ

A.   
 B.   
 C.   
 D.

あんなに早く...  
 AとBは...  
 CとDは...



テーマ 人権ってなんだろ?   
 対象: 小学校5年生  
 ねらい: 相手の立場にふまねいて自分の持ちの伝え方を学ぶ

人数: クラス  
 方法: ロールプレイ  
 場所: 教室

《導入》5分 今の気持ち

《展開》35分  
 ・排除の場面のもやみ (号泣使用)  
 ・それぞれの立場の気持ち  
 ・立場にかたがたの気持ちの伝え方を学ぶ  
 ・相手の行動がどうなるか想像

《まとめ》5分  
 今の気持ちと大切に学校生活が営むことになる!!

心で健康幸せに生きる権利

# Eグループ



【かながわボランティア活動推進基金21協働事業】  
子どもたちと一緒に、いじめのない学校、地域社会をつくらう！！

## ファシリテーター 急募！！

# いじめ防止プログラム ファシリテーター養成講座

湘南DVサポートセンターの「いじめ防止プログラム」は、小・中学校の授業時間を活用して行う暴力防止プログラムです。児童・生徒が他者との人間関係について考え、境界や自尊感情について学び、暴力によらないコミュニケーション方法を身につけるように組み立てられています。プログラム終了後、児童・生徒が主体的に、「スクールバディ」というピアサポートグループを編成し、「映画製作」、「演劇」、「校内放送のD」、「新聞・ポスター作り」など、いじめを未然に防ぐための様々な企画を考え、学校内外に暴力防止を訴えています。

本講座では、「いじめ防止プログラム」、「いじめや虐待の知識」、「ファシリテーターの役割」の3つの理解、習得を目指します。ファシリテーターに関心のある方は、是非、ご参加ください。

登録試験に合格して小・中学校で授業を！

いじめ防止プログラム「スクール・バディ」活動

子どもの自主性や人権を尊重できる  
**ファシリテーターになろう！！**

主催：神奈川県教育委員会 支援部 子ども教育支援課  
特定非営利活動法人湘南DVサポートセンター

プログラム詳細、お申込みは裏面へ

## ファシリテーター養成講座

10:00 16:30

まずはこれからスタート！

1日目	いじめ防止プログラムとは
2日目	虐待 いじめ
3日目	ファシリテーターの役割 演習 GD 演習

ファシリテーター養成講座修了者

小・中学校で実地研修（4校以上）アシスタント

ファシリテーター養成講座を終了された方は、小・中学校で実際の授業を見ながら実地研修ができます。

試験にチャレンジ

**登録試験**  
(※)登録試験の受験は任意です

ファシリテーターに登録できます  
ファシリテーターとして授業を担当できます

### ファシリテーター養成講座

3日間の講座で、いじめ防止プログラムの概要、いじめや虐待の知識、ファシリテーターに求められる指導スキル等の習得を目指す定度の濃い講座です。

日時：2015年3月6日（金）10:00～16:30 多目的室  
3月7日（土）10:00～16:30 ワークショップルーム  
3月8日（日）10:00～16:30 大会議室

対象：公立小・中学校の教員、保護者  
子どもの教育に関心のある人

定員：30名

会場：あすぶらざ（横浜市栄区小菅ヶ谷1-2-1）

主催：神奈川県教育委員会  
NPO法人湘南DVサポートセンター

内容：1日目 オリエンテーション  
「いじめ防止プログラム」とは？  
「スクールバディ活動」について  
2日目 「虐待」「いじめ」について  
虐待やいじめの最新情報や授業に必要な知識を網羅的に学ぶことができます。  
3日目 「ファシリテーターの役割」演習  
グループディスカッション 演習  
・ワークショップを活用した効果的な指導方法  
・二次被害とメンタルヘルスマネジメント  
・虐待やいじめの法律

費用：3,000円  
※神奈川県助成による特別価格です。

登録試験に合格して小・中学校で授業を！

会場（JR根岸線「本郷台」駅 改札出て左へ）

お問い合わせ先

特定非営利活動法人 湘南DVサポートセンター  
〒251-0044 神奈川県藤沢市辻堂太平台2-2-3-102  
電話：090-4430-1836 FAX：0466-36-6616  
eメール：tryton@kodomo-support.org  
ホームページ：http://www.kodomo-support.org

お申し込み方法

①お名前、②ご所属、③住所、④電話番号、⑤eメールアドレス  
⑥今回の講座を知ったきっかけを明記の上、eメールでお申込みください。

湘南DVサポートセンターは、暴力や虐待を許さない社会をめざして、ドメスティック・バイオレンス、虐待、いじめ等の被害者支援に取り組むNPOです。高校生、大学生等の若者がコースリーダーとして、暴力防止活動に積極的に参加しています。